

リモート化の進展により、
オンライン上での交流が活発になる一方、
リアルな対面での交流の場面は、
今までの職場や学校といった単位から、
地域や家族といった単位に変わりつつあります。
こうした流れの中で、地域には、
触れ合い、助け合いがある、
つながりの強い近助の精神を持った
コミュニティが求められます。
横須賀では、先人たちが
このようなコミュニティを築き上げてきました。
このつながりを次の世代に受け継いでいく、
そして多様性を認め合い、
住民自治の力の向上を図ることで、
更なる価値をつけていくことが、
横須賀の飛躍へとつながります。



「なにか あったら 声かけてね。」

人種も 年齢も 性別も

みんな 違うけれど

この まちの 人たちは

みんな あたたかい。



分野別未来像

防災・安全

つながりと備えが
安心を生むまち



安全と安心。

大切なのは、それが脅かされたときに、
最悪の事態を避けられる体制を
つくっておくこと。

平時だからこそできる、日常的な備えや
地域のつながりの構築が大事です。

ハード面での都市基盤・都市構造の
整備・強化に加えて、

この意識を醸成していきます。

「一緒に向かいましょう。」

なにか あったときに 声をかけられる 人や

場所があるだけで 心強い。

どんな災難も

乗り越えていける気が するんだ。





分野別未来像

都市基盤・まちづくり

誰もが暮らしを
愛せるまち



まちの姿は人の暮らしを形づくりします。

人口減少、少子高齢化の中、

コンパクトなまちづくりの

視点を持ちながら、

地域資源を最大限に生かした、

横須賀独自の個性豊かなまちづくりを

進めていきます。

また、暮らしや人に寄り添った

交通環境の整備も行っていきます。

「さあ 今日は何処へ行こう。」

この一本の道路から海も山もまちも人も

いろんな場所へ仲間へつながっていく。

都会すぎず田舎すぎず活気にあふれている。

このまちのそんなところが好きだ。





分野別未来像

産業振興

失敗を恐れない
挑戦者を応援するまち



既存の産業を支えつつ、
新たな技術や分野との融合による
イノベーションを促進し、
生ずるビジネスの多様性や付加価値を
横須賀の強みとしていきます。

また、既存の事業者や研究開発機関等の
新たなチャレンジに加えて、
これを補完する起業家の挑戦、連携を
後押しする体制も整えていきます。

「どうせできない。」

「無理に決まっている。」

そんな言葉を はねとばすような
力強い後押しに 支えられてきた。

さあ 冒険の始まりだ。





分野別未来像

観光・文化

ワクワクが
あふれ出すまち

